令和７年度 下妻市立豊加美小学校グランドデザイン

TOYOKAMI

茨城県学校教育指導方針

すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

下妻市の教育目標

学びを人生や社会に生かそうとする人材の育成

～　指導から教育へ、指導から支援へ、指導から経営へ　～

豊加美小　経営の基本方針

1　「Ｔｅａｍ　豊加美」としての協働体制の確立

2　「認め、ほめ、励まし、見守る」教育の日常化

3　目的・ねらいを明確にした教育活動の「改善」「挑戦」

4　家庭や地域社会との連携と開かれた学校づくり

豊加美小学校教育目標

自ら学び　心豊かで　たくましく生きる豊加美の子

一人一人の個性が輝き、ともに伸びゆく学校

目指す児童の姿

自ら学び行動する子

と　もに学び合う子　　よ　いところを認めあえる子

か　らだをきたえる子　　み　んなで協力して働く子

今年度豊加美小が組織で取り組む目標

児童が自信をもち、活躍する場面で伝える力を育む

目指す学校像

一人一人が大切にされ、安全で安心できる学校

・元気なあいさつが響く学校
・笑顔あふれる学校
・地域とともにある学校

目指す教職員像

子供のために子供とともにある教職員

・明るく積極的な教職員　・人間性豊かな教職員　・指導力のある教師

豊加美小　研究テーマ

自分で考え、自分で判断し、表現できる児童の育成

～ESD の視点に立った学習指導を通して～

安全・安心な学校づくりプロジェクト

安全確保と安全管理の徹底を図り、命を守る自己管理能力を育てます。

1　児童の安全確保
- ○　登下校指導の徹底
- ○　地域と連携した学校防災・防犯訓練の実施
- ○　危機回避能力の育成
  - ・通学路点検の実施（学期２回）
  - ・通学班会議の実施【一列登校　90%以上】

2　学校の安全管理
- ○　安全点検の実施
- ○　職員研修の実施
- ○　感染症対策の継続
- ○　危機管理能力の育成
  - ・月１回安全点検＋学期２回グループ点検
  - ・AED 研修・引き渡し訓練の実施（職員）
  - ・避難訓練　「おかしも」の徹底　100%

学力向上プロジェクト

児童の主体的な学びを引き出す指導法の工夫改善に努め、進んで学ぶ子を育てます。

1　確かな学力の定着
- ○　主体的に考える授業の工夫・改善
- ○　基礎的・基本的な知識・技能の定着
- ○　外国語教育の充実
  - ・漢字力・計算力テスト　８割達成　90%
  - ・高学年の英検受験率　30%

2　学習意欲の向上
- ○　体験活動の充実
- ○　家庭学習の習慣化
- ○　ICT(ﾀﾌﾞﾚｯﾄ)の活用
- ○　教科担任制の導入・TT 体制による指導
  - ・地域・保護者等の人材活用　年間３回
  - ・家庭学習時間 10 分×学年＋α 90%以上

豊かな心の育成プロジェクト

体験活動を通して自主性・自立性を育み心豊かで思いやりのある子を育てます。

1　豊かな心を育てる教育の充実
- ○　オアシスっ子運動の推進
- ○　読書活動の推進
- ○　道徳教育の充実
- ○　人権教育の推進
- ○　いじめを許さない学校風土の醸成
  - ・元気なあいさつ　90%
  - ・読書　年間 50 冊＋α 90%以上
  - ・学校評価児童項目　満足度 80%以上

2　自主性・自立性を育てる体験活動の充実
- ○　無言清掃の励行
- ○　ボランティア活動の推進
- ○　自己有用感を実感できる活動の充実
- ○　異学年交流の活動の充実
  - ・無言清掃実施　85%以上
  - ・通学路のクリーン活動の実施【学期１回】
  - ・とよキッズの実施【年７回】

体力の向上プロジェクト

体力つくり、健康教育を推進し，心身ともにたくましい子を育てます。

1　体力の向上
- ○　外遊びの推奨
- ○　体育授業の充実
- ○　県「体力アップ推進プラン」の活用
- ○　体力テスト結果の活用
  - ・体力テストＡ＋Ｂ　60%以上

2　健康教育の推進
- ○　食育の推進（栄養教諭・児童委員会活用）
- ○　外部講師を活用した保健指導の推進
- ○　健康教育の充実
  - ・全てのﾒﾆｭｰを口にする　90%
  - ・ピカピカチェック　月１回
  - ・学校保健委員会の開催　年２回

働き方改革推進プロジェクト

教職員の働き方改革を推進し、児童への教育を充実させます。

1　教科担任制の導入
- ○　理科（中高学年）

2　ＩＣＴの活用
- ○　ＩＣＴを活用した会議
- ○　デジタルを活用した授業への転換
  - ・職員研修の実施　月１回

保幼小中連携・東部中学校区の取組

○・保育園・幼稚園等との連携
- ・豊加美保幼小接続カリキュラムによる円滑な学びの接続
- ・教職員の相互授業参観の実施
- ・学校行事への招待
- ・新入児と１年生の交流活動実施

○　小・中学校との連携
- ・東部中学校区小中連携協議会
- ・あいさつ運動の実施
- ・運動会のボランティア活動
- ・教職員の相互授業参観
- ・生活・学習のきまりの統一

家庭・地域・関係機関との連携

- ○　保護者及び職員による登校時間の立哨指導、下校時の防犯パトロールの実施
- ○　ＰＴＡ、民生委員・児童委員と連携したあいさつ運動の実施（毎月１日）
- ○　市民の会、民生委員・児童委員、青少年相談員、防犯協会、特別支援学校との情報交換の場の設定
- ○　積極的な情報の提供【月１回学校だよりの発行と地域回覧、ホームページの更新週３回以上】
- ○　学校運営協議会（年３回）の実施と活用